

会 議 録 ( 1 )

会 議 の 名 称	平成24年度 第1回入間市文化財保護審議委員会
開 催 日 時	平成24年 5 月 3 1 日 (木) 午前10時00分開会・午前11時40分閉会
開 催 場 所	入間市博物館 会議室
議 長 氏 名	㊟枝窪 邦茂
出席委員(者)氏名	㊟枝窪 邦茂 ㊟東 明 鹿島 英明 田代 甲平 渡邊 久芳 法隆 康一 大河内隆敞 柳澤かほる 林 宏一
欠席委員(者)氏名	大館 勝治
説明者の職氏名	博物館主査 大久保 卓
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	<p>1 委嘱式</p> <p>(1) 開 会</p> <p>(2) 委嘱状の交付</p> <p>(3) 教育長あいさつ</p> <p>(4) 館長あいさつ</p> <p>(5) 委員紹介</p> <p>2 文化財保護審議委員会</p> <p>(1) 文化財保護審議委員会の運営について</p> <p>(2) 正副委員長の選出</p> <p>(3) 正副委員長のあいさつ</p> <p>(4) 議 題</p> <p>(ア) 平成23年度文化財保護事業及び活用状況の報告について</p> <p>(イ) 平成24年度文化財保護事業及び活用の計画について</p> <p>(ウ) 市指定文化財の候補について</p> <p>(エ) その他</p> <p>3 その他</p> <p>4 閉 会</p>
非 公 開 理 由	

傍 聴 者 数	0人
配 布 資 料	平成24年度 第1回入間市文化財保護審議委員会資料
事 務 局 職 員 職 氏 名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習部部长 岩田 武利</li> <li>・生涯学習部次長 宮岡 利幸</li> <li>・生涯学習部博物館館長 黒澤 一雄</li> <li>・博物館副館長 貫井 弘和 同副参事 工藤 宏</li> <li>・同主幹 齊藤 祐司</li> <li>・同主幹 清水 芳夫</li> <li>・同主査 大久保 卓</li> </ul>
会議録作成方法	筆記

## 会 議 録 ( 2 )

議事の概要（経過）・決定事項	
議 題	<p>2－(4) 議 題</p> <p>(ア) 平成23年度文化財保護事業及び活用状況の報告について</p> <p>(イ) 平成24年度文化財保護事業及び活用の計画について</p> <p>(ウ) 市指定文化財の候補について</p> <p>(エ) その他</p>
決 定 事 項	<p>2－(1) 文化財保護審議委員会の運営について</p> <p style="padding-left: 20px;">条例及び施行規則にもとづいて運営を行っていくことと、情報公開に当っては委員の氏名及び正副委員長の氏名を開示していくことを確認した。</p> <p>2－(2) 正副委員長の選出について</p> <p style="padding-left: 20px;">委員の互選により、委員長には枝窪邦茂委員、副委員長には東明委員が選ばれた。</p> <p>2－(4) 議 題</p> <p>(ウ) 市指定文化財の候補について</p> <p style="padding-left: 20px;">次回の審議委員会までに事務局へ「市内文化財調査表一覧」の中からふさわしい文化財を提案してもらうことになった。また、現時点で掲載されていない文化財でも、ふさわしいものがあれば「市内文化財調査票」を提出してもらい、「市内文化財調査表一覧」に掲載し、審議対象としていくことになった。</p> <p style="padding-left: 20px;">今後の予定では、第2回で「市内文化財調査表一覧」をもとに候補を絞り、第3回以降で指定文化財候補を選出していくことを確認した。</p>

会 議 録 ( 3 )

発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>2-(4) 議 題            (7) 平成23年度文化財保護事業及び活用状況の報告について            (イ) 平成24年度文化財保護事業及び活用の計画について            市の文化財保護の取り組みについて、昨年度の報告と今年度の計画を事務局よりまとめて説明した。</p>
委員長 委員	<p>○ いまの事業報告と事業計画について質問はありますか。            ○ 今年度から文化財保護担当が博物館に移管になったとのことですが、そのことにより博物館で行っている「ALITお茶大学」の各講座の内容と申込状況はどうなっていますか。</p>
事務局	<p>○ 「お茶大学」はAからEまでのコースに分かれています。文化財を対象としているのはDコースで、バスやウォーキングによる講座を計画しています。申込み状況は、講座によっては募集定員を超えているものもありますが、まだ余裕のあるものもあります。なお、特別講座のうち「古文書講座」は好評のため満員となっています。</p>
委員	<p>○ 西洋館の敷地内にある古いガレージですが、西洋館の景観を損ねています。撤去はできないのですか。</p>
事務局	<p>○ ガレージについては事務局でも取り壊しの必要性を感じており、来年度予算で対応できるように動いています。なお、撤去工事に当っては建物に被害が及ばないようにできることも確認してあります。</p>
委員長 一同	<p>○ ほかに質問はありますか。            ○ ありません。</p>
事務局	<p>2-(4) 議 題            (ウ) 市指定文化財の候補について            ○ 今年度から来年度にかけての審議委員会のなかで、新規の市指定文化財について審議していただきたいと考えています。なお、指定文化財の指定については、平成18年3月20日付けで審議委員会から指定の方針等の答申を受けています。このため新たな市指定文化財の指定に当っては、この方針及び基準並びに決定方法により進めていきます。まずは候補となる文化財について「市内文化財調査表一覧」を参考にご意見をいただければと思います。また、これとは別に新たに候補となる文化財がありましたら「市内文化財調査票」を提出していただければと思います。</p>
委員長	<p>○ いまの事務局の説明に基づいて、指定にふさわしい文化財についてご意見はありますか。</p>
委員	<p>○ 前回の審議委員会で口頭にて報告したのですが、「春日神社本殿付棟札」について改めて「市内文化財調査票」を提出します。この建物は、もとは別の場所にあったものを江戸時代末期に現在の場所へ移設したと伝えられます。建築様式的に江戸時代中期の諸相が見</p>

会 議 録 ( 4 )

発 言 者	発 言 内 容
	<p>られ、棟札に云う宝暦14年（1764）とも符合しています。棟札の年号を信じるとすれば、すでに指定文化財に指定されている小谷田・高倉の両氷川神社本殿より5年早く建築されたものであり、貴重な神社建築といえます。</p>
委員長	○ 分りました。ほかにご意見はありますか。
委員	○ 今回指定する予定の文化財の件数はどうなっていますか。
事務局	○ とくに件数は決めていません。ふさわしいものがあれば指定文化財として指定していきたいと考えています。
委員	○ 「入間市の文化財 第1集」によると寺竹の白鬚神社にある棟札の年号は慶長11年（1606）となっています。本殿について審議委員会で調査をしてみてもどうでしょうか。
委員長	○ 神社や寺院については信仰の場であり、文化財の調査はデリケートなものになりますが、私が白鬚神社の宮司をやっていることから、希望があれば調査に協力していきます。
事務局	○ 気になる文化財があれば候補としてあげていただいた上で審議の中で調査を行っていきます。調査に当っては、当然のことながら宮司や住職等管理者の許可を得たうえで行うことにします。
委員	○ 「市内文化財調査表一覧」のなかには過去に指定文化財の同意を断られたものもありますが、現状も変化しているので改めて審議をしてみてもどうでしょうか。
事務局	○ 「市内文化財調査表一覧」に掲載されている天然記念物のなかには時間が経つうちに状況が変わっているものもあります。委員の皆さまには「調査表」の検証を含めてご意見をいただきたいと思います。
委員	○ 豊岡教会については、保存が決まったとの話を聞きましたが、指定文化財の話はしているのですか。
事務局	○ 審議委員会で指定という意見であれば所有者に確認をしてみます。
委員	○ 審議委員会としては、過去の審議のなかで指定文化財に指定すべきとの結論に達していますので、ぜひ所有者に話をしてもらいたい。
事務局	○ 豊岡教会の保存に当っては、建物を曳き屋した上で補強等の工事を予定していると聞いています。指定文化財になった場合、工事に制限が掛かることも考えられ、費用的な負担を含めて、所有者に指定について十分な説明をしていきたいと考えています。
委員	○ 豊岡教会の保存については、曳き屋は行わないとも聞いていますがどうなのでしょう。
事務局	○ 移転費用の負担のことも含めて土地区画整理事務所へ状況を確認してみます。
委員	○ 長福寺の「木造釈迦如来坐像」や蓮花院の「木造千手観音菩薩立像」なども候補としてもらいたい。
委員	○ 清泰寺の「伝木造薬師如来坐像」については、住職も指定について苦慮しているようです。指定文化財に指定して公開した場合、寺で

会 議 録 ( 5 )

発言者	発言内容
委員	<p>は盗難等が発生した場合の管理責任は取れず、また本堂の中に安置する場所を設けるには経費が掛り過ぎてしまうとのことです。</p>
委員	<p>○ 清泰寺の仏像は市内で一番古いものであり、文化財としての保存の観点から言っても指定文化財に指定する方向で考えて欲しいものです。時間をかけて住職の不安を取り除いてもらいたい。また、保存に必要な経費として、どの程度まで助成ができるのか、具体的なプランを提示することも必要と思います。</p>
委員	<p>○ 指定したことで文化財が危険になってはいけません。保護に必要な十分な対策ができるように予算処置も含めて考えてもらいたい。</p>
事務局	<p>○ 文化財の保存のために十分な予算が確保できれば良いのですが、現在の市の財政状況を考えると難しいものがあります。委員の皆さまのお気持ちを汲んで努力していきます。</p>
委員長 委員	<p>○ ほかにご意見はありますか。 ○ ありません。</p>
	<p>(エ) その他</p>
委員長 委員	<p>○ 委員の皆さまで情報提供やほかのご意見のある方はいますか。 ○ 新規の指定文化財等については、新聞等のマスメディアではなかなか取り上げてもらえない。博物館で入館者向けに写真等により紹介してみてもどうでしょうか。</p>
委員	<p>○ 指定文化財のなかには普段見られないものも多くあります。博物館で文化財保護を担当することになったこともあり、板碑や懸仏、古文書などを紹介してもらいたい。</p>
事務局	<p>○ 平成17年度に博物館と生涯学習課共催で特別展「未来に伝える遺産－入間市の文化財－」を開催しました。今後は文化財保護担当が博物館に移管になったこともあり、さらに紹介していきたいと思えます。</p>
委員	<p>○ 昨年度の西洋館の目的外使用料収入が300万円とのことですが、特別なPRは行ったのですか。</p>
事務局	<p>○ 下見への対応を含め積極的に貸出を行ったこともあるが、西洋館自体が撮影会社に名を知られているからだと思います。</p>
委員	<p>○ 業界へPRすればさらに希望が増えるのではないのでしょうか。チラシ1枚で済むので試してみてもどうでしょうか。</p>
事務局	<p>○ 現在の西洋館では使用方法など諸般の事情があるので、PRについては検討していきたいと考えています。</p>
委員長 一同	<p>○ ほかにありますか。 ○ ありません。</p>

会 議 録 ( 6 )

--	--

事のてん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

平成 年 月 日

議 長 の 署 名 \_\_\_\_\_

議長が指名した者の署名 \_\_\_\_\_